

事業番号	04 08 13	事業改善シート（26年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	老人福祉施設等整備事業費			担当課	部局	健康福祉部	
					課・室	健康長寿課介護支援室	
総合5か年計画	プロジェクト	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 1 高齢者福祉の推進			E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開				実施期間	S48 ~	

1 事業の概要

目指す姿	特別養護老人ホーム等の施設整備を計画的に進めることにより、施設サービス基盤の充実を図るとともに、第5期長野県高齢者プラン期間中（H24年度～26年度）に、要介護度が4～5の重度者など入所の必要性・緊急性の高い方々の特別養護老人ホーム入所までの待機期間を1年以内に短縮することを目指す。 成果目標：特別養護老人ホーム入所定員数 9,886人(H23) → 11,035人(H26) 介護老人保健施設入所定員数 7,764人(H23) → 7,787人(H26)		
現状	H24年度末の特別養護老人ホームの定員数は10,463人であるが、在宅での入所待機者は 4,936人おり、そのうち要介護4～5の重度者は 2,035人となっている。要介護度が4～5の重度者など、入所の必要性・緊急性の高い方々の入所までの待機期間は約13か月（H22年度末）となっているため、特別養護老人ホームをはじめとする施設サービス基盤を計画的に整備していく必要がある。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 第5期長野県高齢者プランに基づき県が関与して整備を進める必要がある 老人福祉施設等整備事業補助金交付要綱	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標（H26）				
	○特別養護老人ホームの入所定員数 11,035人（長野県高齢者プランによる整備目標数）				
	② 事業内容 （単位：千円）				
	項目	実施方法	H26実施内容	H25 （当初）	H26 （要求） （予算案）
	1. 老人福祉施設整備事業	補助金	・特別養護老人ホームの整備 創設5件、増築2件（入所定員数 105人の増）	1,173,392	1,118,282
			・養護老人ホームの整備 改築1件	0	219,992
			・介護老人保健施設の整備 創設1件（入所定員数 80人の増）	0	23,750
			・軽費老人ホームの整備 （H26は該当なし）	258,225	0
			・訪問看護事業所の整備 （H26は該当なし）	4,000	0
	2. 国庫納付金	返還金	・社会福祉法人が国県補助により取得した財産を処分することに係る国庫への返納金 （H26は該当なし）	8,688	0
合計			1,444,305	1,362,024	
				0	

事業コスト	区分（単位：千円）	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越	1,277,803	234,726	264,047			項目	H25末 （見込）	H26		H27 目標
		当初予算	3,168,458	3,058,176	1,444,305	1,362,024	目標			成果	達成状況	
		補正予算	214,145	-31,567				特別養護老人ホーム入所定員数	10,917人	11,035人		
		合計（A）	4,660,406	3,261,335	1,708,352	1,362,024	0	（ショートからの転換分を含む）				
	Aの財源	国庫支出金	69,150									
		県債	3,679,000	2,601,000	1,426,000	1,356,000						
		その他（ ）	541,000	36,187	8,688							
		一般財源	371,256	624,148	273,664	6,024	0					
	決算額（B）		4,425,646	2,997,288								
概算人件費	職員数（人）	1.50	1.50	1.50	1.50							
	概算人件費（C）	12,387	12,387	12,387	12,387	0						
概算事業費（B（A）+C）		4,438,033	3,009,675	1,720,739	1,374,411	0						

指摘事項等への対応 □監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善	（指摘事項等）	（対応）
--	---------	------

要求からの主な変更点	
------------	--